

第 1 回 可児市地域公共交通協議会 議事要点録

1. 開会日 平成 29 年 10 月 10 日（火曜日）
開会時間：午前 10 時 00 分
閉会時間：午前 11 時 30 分
2. 開会場所 可児市役所 5 階第 1 委員会室
3. 出席者 会長、協議会委員 11 人、委員代理 4 人、事務局 3 人
4. 議事
報告第 1 号 市コミュニティバス実績報告及び平成 29 年度事業予定について
報告第 2 号 市コミュニティバス「おでかけしよKa r」実証運行の中間報告について
協議第 1 号 市地域公共交通網形成計画策定にかかるアンケート調査について

5. 会議内容

開会

事務局

開会を宣言した。

会長あいさつ

会長

あいさつを行った

非公開情報の確認

事務局

非公開情報はない旨を報告した。

議事録署名者の指名

会長

議事録署名者として、2名の委員を指名した。

報告第1号

事務局

市コミュニティバス実績及び平成29年度事業について 資料2に基づき説明を行った。

質 疑 応 答

意見及び質問なし

報告第2号

事務局

市コミュニティバス「おでかけしよKar」実証運行の中間報告について 資料3に基づき説明を行った。

質 疑 応 答

委員

利用者数が極端に少ないということだが、目標数はいくらだったか。
また、7～9月の3ヶ月で合計の目標数は何人になるか。

事務局

電話で予約バスの土曜日の利用者数の8割程度ということで、1日50人を目標にした。3ヶ月の目標数は850人となる。

委員

「PRによる利用促進を図る」とあるが、広報はあと1回であり、11月1日号の広報が各家庭に届くまでには半月かかる。それで効果が表れるのか危惧している。本格運行には、当初の目標に対し、何割ぐらいの利用が必要か。

事務局

目標値は本格運行の基準として考えていない。目標値に近づけるようにPRしていきたい。

委員	<p>驚くほど利用が少ない。提案されたときにはマイカーをもたない市民が外出できる社会にするために賛成した。これほど利用が少ないのは、制度に欠陥があるためであり、今度のアンケートで、利用されない理由を把握できる設問を追加するべきである。</p> <p>また、本格運行を実施することを前提に進めてはいけない。</p>
事務局	<p>利用が少ないことは認識している。この制度をしっかりと周知して利用してもらいたい。実証運行終了後に本格運行について検証することになるので、そこまでにデータ整理と原因究明が事務局に課せられた宿題だと考えている。</p>
会長	<p>乗車していただいた数だけでなくアンケートにお答えいただいた数が11名と少ないので、この結果でパーセントを出すのは苦しい。何とか乗ってもらい、アンケートに回答してもらおう工夫を考えてほしい。同時に使われていない方のご意見も調査してほしい。</p>
委員	<p>可児市が将来に向けてコミュニティバスの検討することは少子高齢化が進んでいる中ですばらしい。最初は乗る人が少なくて大変かもしれないが、市民にあの時一生懸命がんばってくれたから可児市の将来があると思ってもらえると良い。</p>
委員	<p>使わない方の理由を把握するのはとても良い。5年前に関東から越してきてバスの利用の少なさに驚いた。近所の高齢化も進み、空き家もあり、高齢者が大勢いるが、なぜその人たちが利用しないのかを探してほしい。</p>
事務局	<p>時間は大変短いが、意見を受け止めて最大限のことはやっていきたい。</p>
会長	<p>この案件は、現在実証運行中であるため、最終的な結果が出てから委員の皆さまに、再度ご協力いただきたい。</p>
事務局	<p>協議第1号</p> <p>市地域公共交通網形成計画策定にかかるアンケート調査について資料4に基づき説明</p>
<p>質 疑 応 答</p>	
委員	<p>アンケートは民間会社に委託するのか。</p> <p>民間会社に委託するのであれば、アンケートに回答いただいた人に対して特典をつけてはどうか。</p>

事務局	<p>民間会社に委託するが、ボランティア交通の団体や障がい者の施設等へは事務局で実際に出向いて聞き取りをしたい。</p> <p>また、回答者への特典については、実施の約束はできない。</p>
会長	<p>市の方ではいろいろなアンケートを行っており、このアンケートのみ特典をつけると不公平となる恐れがあるため、市全体で一度そのような相談をさせていただきたい。</p>
委員	<p>市民アンケートの間30に利用していない方が答える設問があるが、これだけでは改善策が見えてこない。例えば始発時間だとか、バス停までの距離、運賃等について、具体的な数字を書けるようにして、実態を把握して欲しい。</p>
事務局	<p>報告2でも意見のあった、利用しない理由をしっかりと把握するのが間30になるので、利用可能となる条件を具体的に把握できるように修正したい。</p>
委員	<p>回収率がどのくらいになるのか疑問である。アンケートが厚すぎて見ただけで無理という人がどれだけいるのか。代替りの案として、無作為でない方法で市民の意見の集約をする方法はある。例えば自治会に聞くとか、いろいろな団体を利用するなど、全て無作為とするよりも市民の意識を集約することの方が理にかなっている。商業施設などで協力してくれる人だけでもいいのではないか。ニーズ把握の精度を上げる工夫をしてほしい。</p>
事務局	<p>市民アンケートはどちらかというと公共交通を利用しない方がターゲットである。本当に利用している方や利用に困る方に関しては関係団体の方にヒアリングをする予定である。市民アンケートの回収率に関しては、先生にもご助言をいただきたい。</p>
委員	<p>無作為のデータは非常に大事なもので、公平なデータとしたアンケートを行う上で意義がある。回収率について、他市町では、年々、公共交通に関するアンケートの回収率は上がっている。高いところでは3割から4割くらい回答がある。今回はアンケートがかなり分厚いので、そこまではない可能性も十分ある。サンプルサイズについては感覚的なところだが、1,000票ぐらいあると、かなりのところまで議論できる。どうしても地域で割ってしまうと100票や200票になってしまうので、これくらいの量だと信頼のあるデータになると思う。無作為の調査といいながら、答えてくれない方が沢山いるので、実際に回答されたものは、年配の方の回収率が高く、若い方の回収率は低いことがよくある。そういったところを調査の際に工夫するといい。返ってこなさそうなところは多く配布するなど、工夫の余地はある。</p>

会長	<p>アンケートの方法につきましては、今ご意見いただいたようなことも参考にしてほしい。特に行き先と想定する買い物先とか観光先とか商業施設に来ている方の意見も把握できるといい。</p>
委員	<p>ヒアリングについて確認をしたい。交通事業者や各種団体を対象とするということだが、交通弱者という観点でいくと公営の団体、高校、PTAというところもカバーしていただけるとありがたい。</p> <p>アンケートについて、市民アンケートと利用者アンケートの2種類があるが、同じアンケートだと思って受け取ってしまう方がおられるので、注意してほしい。</p> <p>利用者にとっても、運行业者にとっても、市にとっても、いい公共交通網は何かというのをアンケートで探って、来年度に向けて網形成計画を作っていくことになる。公共交通は、鉄道、バス、それにタクシーも入ってくる。Kタクや電話で予約バスもあるが、一般のタクシーとしての利用もある程度拾った方がいい。せつかく調査をするのであれば、どういう区間だとか時間帯だとか拾えればより良い。ただし、量は多くなるので、難しくなることも承知しているが、タクシーも押えていただきたい。</p> <p>また、利用者アンケートはバスだけか。鉄道は行わないか。</p>
事務局	<p>利用者アンケートは、バス利用者アンケートと電話で予約とKタクアンケートの2種類を予定しており、バス利用者アンケートの方は路線バス・YAOバス・さつきバスとKバスを対象としている。</p> <p>鉄道は規模大きすぎて繁雑になるため、今回は見合わせた。</p>
会長	<p>アンケートの中身は、もう少し細かく把握できるよう、事務局で修正をさせていただいて、対応としては概ねこの形で実施をしたいと思う。最終版が決まったら、皆さんに一度お配りして確認していただき、意見があれば対応するという形にしたい。若干スケジュールは遅れる可能性があるが、せつかく委託をしているので、スピードよくやっていただきたい。</p>
委員	<p>高齢者の自動車での事故が多く免許証返納の話があるが、返納された方の話を聞くと非常に不便な思いをされている。その点は交通弱者のためにいろいろ行政で考えており、現在成果が上がっていないが将来に期待したい。交通事故を無くして安全に年寄りも病院に通えたり買い物にいけるよう、公共交通機関に期待をしている。</p> <p>現在の問題として名鉄広見線の存続問題が大きな一角をなしている。</p> <p>広見線の御嵩駅から新可児駅までの間には以前は前波駅と学校前駅があったが、廃止されている。交通弱者に活用してもらうために駅を復活させ、現在の車両そのものを路面電車化し、プラットホームのみにして、駅員も駅舎もいらぬという形にすれば、広見線の存続に繋がって行くのではない</p>

<p>その他 事務局</p> <p>閉会 事務局</p>	<p>か。こういうことは是非、名鉄の方から提案してもらうのが一番いい。以前にも西部支配人には申し上げたが、こういったことも記憶に留めてほしい。</p> <p>パンフレットのPRの説明を行った。</p> <p>閉会を宣言した。</p>
--	--